

「鹿行地域サツマイモ基腐病侵入防止研修会」と「ほしいも講習会」

の開催

令和5年8月29日(火)に、鹿行農林事務所振興・環境室主催の鹿行地域サツマイモ基腐病侵入防止研修会と経営・普及部門主催のほしいも講習会を連携して同日開催しました。当日は、鹿行地域の生産者と関係機関合わせて60名の参加がありました。

基腐病侵入防止研修会では、始めに「サツマイモ基腐病対策の見分け方」と題して、農業総合センター病害虫防除部の鹿島部長から、次に、農業総合センターの杉山専門技術指導員から、基腐病の具体的な対策について説明がありました。

参加者からは、九州では（焼酎原料用の生産が多いので）土壌燻蒸剤の施用が少ないので発生が多いのか？等の質問が出され、関心の高さが伺えました。

続いて、ほしいも講習会では、「県で取り組んでいるほしいも用のカンショ栽培・加工に関する研究成果等について」と題して、農業総合センターの瀧澤専門技術指導員から、ほしいもに適している品種の特性や原料芋の貯蔵技術や品質などの研究成果の紹介がありました。次に、「大手量販店でのほしいもの販売動向と消費者に求められるほしいもについて」と題して、茨城県営業戦略部販売流通課の矢越主任から、各世代のニーズに合わせた商品形態等が大切であるといった情報提供がありました。

鹿行農林事務所経営・普及部門では、今後も関係機関と連携し、サツマイモ基腐病の侵入と拡大防止に努めるとともに、ほしいもなど6次産業の振興に努めていきます。

鹿行農林事務所 経営・普及部門（成長産業）



鹿行地域サツマイモ基腐病侵入防止研修会の様子



ほしいも講習会の様子